

とくしま教員育成指標の一部改訂について

教 職 員 課

とくしま教員育成指標の一部改訂について

総合教育センター(とくしま教員育成協議会ワーキンググループ)
教職員課(とくしま教員育成協議会事務局)

1 とくしま教員育成指標一部改訂の背景

「若年者への消費者教育の推進に関するアクションプログラム」

(若年者への消費者教育の推進に関する4省庁関係局長連絡会議決定 2018.2)

- ・成年年齢引き下げを見据えて、実践的な消費者教育の実施を推進するため、関係省庁が連携し、2018年度から2020年度の3年間を集中強化期間とする。

「成年年齢の引き下げを見据えた環境整備について」

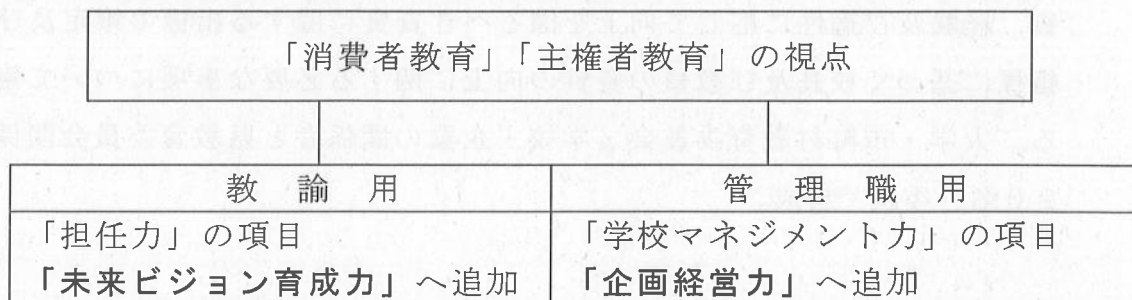
(文部科学省通知 2018.7)

- ・公民科及び家庭科をはじめとした教員の養成課程、免許状更新講習、教員研修において、消費者教育に関する内容を積極的に取り入れるよう努めること。

2 とくしま教員育成指標に新たに盛り込む事項とそのねらい

成年年齢の引き下げを見据え、「消費者教育先進県 徳島」として全国に先駆けて「消費者教育」及び「主権者教育」に関する事項をとくしま教員育成指標に盛り込むことにより、教員の意識をいっそう高め、小学校から高等学校、特別支援学校まで、それぞれの発達段階に応じた徳島ならではの教育を更に推進することにより、「とくしまの未来を切り拓く、夢あふれる『人財』の育成」を図る。

3 とくしま教員育成指標一部改訂の方針



4 「未来ビジョン育成力」の定義の改訂

学ぶこと・働くことの意義や地域社会における自分の役割を理解し、将来を描き課題解決に向けて主体的に行動する力を児童生徒に育成するために、キャリア教育の視点に立ち、教育活動を展開する資質・能力である。徳島教育大綱に示されている「未来を切り拓く」力の育成と大きく関わる。



学ぶこと・働くことの意義や社会の形成における自己の役割を理解し、将来を描き課題解決に向けて主体的に行動する力を児童生徒に育成するために、キャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点に立ち、教育活動を展開する資質・能力である。徳島教育大綱に示されている「未来を切り拓く」力の育成と大きく関わる。

5 各校種・職種、職位における資質・能力の改訂

- (1) 教職生活の基盤となる資質・能力を示している第1ステージを重点的に改訂。
- (2) 各校種の児童生徒の発達段階の特性を考慮して改訂。
- (3) 管理職は、企画経営力の項目に関連する文言を追加。

6 とくしま教員育成協議会での協議

- (1) 平成30年度 第1回協議会 (2018.10.12)
とくしま教員育成指標の一部改訂の趣旨について協議。
- (2) 平成30年度 第2回協議会 (2019.1.16)
とくしま教員育成指標の一部改訂の素案について協議。

※とくしま教員育成協議会 (H29.5.9 設置)

県内の公立小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の校長及び教員の職責、経験及び適性に応じて向上を図るべき資質に関する指標の策定及び当該指標に基づく校長及び教員の資質の向上に関する必要な事項について協議する。大学・市町村教育委員会・学校・企業の関係者と県教育委員会関係者の20名の委員で構成。

「未来ビジョン育成力」 (小学校教諭用)

〈養成期〉	〈第1ステージ〉	〈第2ステージ〉	〈第3ステージ〉
○キャリア教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○キャリア教育の視点を踏まえ、自分の役割を自覚できる場や学ぶことの意味を考える活動を設定し、児童の自己有用感を高めている。	○グローバルな視野と低・中・高学年のキャリア教育の視点を踏まえ、異年齢集団を組織したり、他校種や家庭、地域、企業等との連携を図ったりしながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援をしている。	○学校の教育活動全体を通じて、キャリア教育の視点を踏まえた指導が充実するよう、助言をしている。



○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえた学習の場を設定し、児童の自己有用感を高めつつ、自立した生活、社会の形成における自己の役割について理解できる素地を育てる指導をしている。	○グローバルな視野と低・中・高学年のキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえ、異年齢集団を組織したり、他校種や家庭、地域、企業、関係機関等との連携を図ったりしながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援をしている。	○学校の教育活動全体を通じて、キャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえた指導が充実するよう、助言をしている。
---	--	---	---

「未来ビジョン育成力」 (中学校教諭用)

〈養成期〉	〈第1ステージ〉	〈第2ステージ〉	〈第3ステージ〉
○キャリア教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○キャリア教育の視点を踏まえた指導の場を設定し、一人ひとりの進路選択や社会における役割、生き方に対する自覚を促している。	○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育の視点を踏まえ、学校種をこえた連携や、家庭、地域、企業等との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援をしている。	○学校の教育活動全体を通じて、キャリア教育の視点を踏まえた指導が充実するよう、助言をしている。



○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえた学習の場を設定し、一人ひとりの進路選択、自立した生活、社会の形成における自己の役割について理解できるよう指導し、自覚を促している。	○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえ、学校種をこえた連携や、家庭、地域、企業、関係機関等との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援をしている。	○学校の教育活動全体を通じて、キャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえた指導が充実するよう、助言をしている。
---	--	--	---

「未来ビジョン育成力」(高等学校教諭用)

〈養成期〉	〈第1ステージ〉	〈第2ステージ〉	〈第3ステージ〉
○キャリア教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○キャリア教育の視点を踏まえた指導の場を設定し、生徒が勤労観・職業観を確立し、社会人・職業人として自立できるよう指導している。	○グローバルな視野とキャリア教育の視点を踏まえ、地域社会で果たすべき役割の自覚を促し、社会的・職業的な自立と自分らしい生き方の実現に向けて、家庭との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援をしている。	○キャリア教育の視点に基づいた進路指導が充実するよう助言するとともに、地域社会、企業等との連携を推進している。



○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえた学習の場を設定し、生徒が勤労観・職業観を確立するとともに、自立した生活、社会における自己の役割についての認識を深め、社会を形成する一員として主体的に行動できるよう指導している。	○グローバルな視野とキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえ、社会的な自立に向けて、家庭、地域、企業、関係機関等との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援をしている。	○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点に基づいた指導が充実するよう助言するとともに、家庭、地域、企業、関係機関等との連携を推進している。
---	---	---	---

「未来ビジョン育成力」(特別支援学校教諭用)

〈養成期〉	〈第1ステージ〉	〈第2ステージ〉	〈第3ステージ〉
○キャリア教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○幼児児童生徒の実態に沿った社会的・職業的自立の姿を目標として、本人、保護者等とともに個別の教育支援計画を作成し、目標の達成に向け、日々の指導・援助をしている。	○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育の視点を踏まえ、学校種をこえた連携や、家庭、地域、福祉施設、企業、就労支援機関との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・援助をしている。	○学校の教育活動全体を通じて、キャリア教育の視点を踏まえた指導が充実するよう、助言をしている。



○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○個別の教育支援計画や個別の指導計画にキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点からの目標を設定し、一人ひとりの社会的・職業的自立の目標達成に向け、日々の指導・援助をしている。	○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえ、学校種をこえた連携や、家庭、地域、就労支援機関、企業、福祉施設、関係機関等との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・助言をしている。	○学校の教育活動全体を通じて、キャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえた指導が充実するよう、助言をしている。
---	--	--	---

「未来ビジョン育成力」(養護教諭用)

〈養成期〉	〈第1ステージ〉	〈第2ステージ〉	〈第3ステージ〉
○キャリア教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○キャリア教育の視点を踏まえた指導の場を設定し、社会における役割、生き方に対する自覚を促している。	○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育の視点を踏まえ、学校種をこえた連携や、家庭、地域、企業、就労支援機関との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援している。	○学校の教育活動全体を通じて、キャリア教育の視点を踏まえた指導が充実するよう、助言をしている。



○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえた学習の場を設定し、自立した生活、社会の形成における自己の役割について理解できるように指導し、自覚を促している。	○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえ、学校種をこえた連携や、家庭、地域、企業、関係機関等との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援をしている。	○学校の教育活動全体を通じて、キャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえた指導が充実するよう、助言をしている。
---	--	--	---

「未来ビジョン育成力」(栄養教諭用)

〈養成期〉	〈第1ステージ〉	〈第2ステージ〉	〈第3ステージ〉
○キャリア教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○キャリア教育の視点を踏まえた指導の場を設定し、社会における役割、生き方に対する自覚を促している。	○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育の視点を踏まえ、学校種をこえた連携や、家庭、地域、企業、就労支援機関との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援している。	○学校の教育活動全体を通じて、キャリア教育の視点を踏まえた指導が充実するよう、助言をしている。



○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の重要性を理解し、基本的な指導方法を身に付けている。	○キャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえた学習の場を設定し、自立した生活、社会の形成における自己の役割について理解できるように指導し、自覚を促している。	○発達段階に応じて、グローバルな視野とキャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえ、学校種をこえた連携や、家庭、地域、企業、関係機関等との連携を図りながら、あらゆる教育活動を通じて指導・支援している。	○学校の教育活動全体を通じて、キャリア教育・消費者教育・主権者教育の視点を踏まえた指導が充実するよう、助言をしている。
---	--	---	---

「先見性・識見」「企画経営力」(管理職用)

資質・能力		職位	
		教頭	副校長 校長
素養	先見性・識見	○最新の情報を収集し、学校に対する社会の要請を自覚し、情報を基に適切な判断をしている。	○学校を取り巻く状況を把握し、時代を見通した学校経営ビジョンの形成に生かしている。
	企画経営力	○「徳島教育大綱」や「教育振興計画」の理念を理解し、校長の指導のもと、具体目標の立案やその実現に向けた方策を提案している。	○「徳島教育大綱」や「教育振興計画」の趣旨を生かした中・長期的な経営ビジョンを明確にし、学校経営方針を策定している。



資質・能力		職位	
		教頭	副校長 校長
素養	先見性・識見	○最新の情報を収集し、学校に対する社会の要請を自覚し、情報を基に適切な判断をしている。	○学校を取り巻く状況を把握し、 児童生徒の将来 を見通した学校経営ビジョンの形成に生かしている。
	企画経営力	○「徳島教育大綱」や「教育振興計画」の理念を理解し、校長の指導のもと、具体目標の立案やその実現に向けた方策を提案している。	○「徳島教育大綱」や「教育振興計画」の趣旨を生かした中・長期的な経営ビジョンを明確にし、 時代の潮流を見据えて 学校経営方針を策定している。